



### 人権週間

校長 佐伯 英徳

1948年（昭和23年）12月10日に開催された第3回国際連合総会において、人権及び自由を尊重し確保するために「すべての人民とすべての国とが達成すべき共通の基準」として「世界人権宣言」が採択されました。日本では、その翌年から12月10日を最終日とする1週間を「人権週間」と定め、「世界人権宣言」の意義を訴えるとともに、人権尊重の考えを普及・啓発する活動が全国各地において行われています。

人権とは、人間であれば誰もが持っている権利です。「自由に生きる権利」や「平等の権利」、「人間らしく生きるための社会権」などの「基本的人権を尊重すること」は、日本国憲法の柱の一つであり、侵すことのできないものであるとして保障されています。しかし、残念ながら社会全体を見渡すと、人種や性、身分などによる偏見から差別につながり、人権が侵害される問題が起こっています。特に、いじめや体罰を理由に子どもたちが自らの命を絶ったり、親の養育放棄や虐待等で乳幼児が衰弱死したり、子どもたちが性暴力の被害者になったりするなど、痛ましい出来事が後を絶ちません。

本校では、11月の「ふれあい月間（いじめ防止強化月間）」に「心といじめのアンケート」と称して、からだや気持ちの不調、家族との関わり、心配に感じていること、いじめ（悪口・暴力・無視・仲間外れ）などの嫌な思い、SNSによる個人情報や悪口等に関する調査を行い、気になる生徒に対する学年教員からの声掛けや聞き取り等を実施しました。また、1年生では「自分を大切にしよう」SOSの出し方に関する授業を行いました。

人権とは「自分が自分らしく生きる権利」であるとも言い換えることができます。その権利を尊重するためには、相手の立場に立って、その人に必要なことやその人の考えや気持ち等がわかる想像力が必要です。

「自分の権利は主張したり大切にしたりするけれど他人には厳しい人」

「自分がおもしろいからといって他人をからかったりいじめたりする人」

「その場の感情のまま無責任な内容をLINEにのせてしまう人」等々

これらの人は明らかに「他人の立場に立つ想像力」が欠けていると言えます。人はひとりでは生きていけません。たくさんの人と関わり合いながら生きています。「自分も他の人も大切にし、認め合って行動」し、「自分を信じ、仲間を信じ、互いを認め合いながら成長」できる学校を、四中に関わっているすべての人たちとスクラムを組んで創っていきたいと、人権週間に前に決意を新たにしたところです。



## 校外学習・宿泊学習の予定

【1年生】令和6年1月17日（水）から19日（金）戸狩移動教室

戸狩移動教室では、2泊3日で合計9時間スキー実習をしてきます。まずはそのスキー体験を通して体力・技術の向上を図ることが目的です。そして仲間と協力し生活することで豊かな人間関係を育て、現地の方々との交流により、感謝の気持ちを伝える大切さを学ぶことも意識して取り組ませていきたいと思っています。早速部屋決めをしたり、ウェアのサイズ合わせをしたり本格的に準備を進めています。多くの生徒たちは、初めてのスキーでワクワクドキドキ、この行事を通してお互いを高め合う集団に成長してほしいと思います。



【2年生】令和6年2月2日（金）「鎌倉方面」班行動

2年生は、2月2日（金）鎌倉へ校外学習に出かけます。この校外学習は、鎌倉の歴史や文化の理解を深めるとともに、集団行動のルールやマナーを身に付け、修学旅行の班行動へつなげることを目的としています。狹江を出発してから戻ってくるまで、一日班行動です。行先も昼食場所も自分たちで決めます。自由が多い分、責任も伴いますので、事前準備が大切ですね。期末テスト後にガイダンスを行い、11月末からは事前学習に入っています。班ごとにどんなスケジュールを立てていくのか、今から楽しみです。



## 部活動大会の結果

女子バレーボール部	第67回東京都中学校バレーボール新人大会	対 南大谷中	1回戦
男子バスケットボール部	第9ブロック新人大会	対 府中二中	1回戦
女子バスケットボール部	第9ブロック新人大会	対 府中五中	1回戦
野球部（一・中・二中・三中・四中合同）	第9ブロック冬季研修大会リーグ戦		2勝1敗
サッカー部	第67回東京都中学校サッカー新人大会	対 高輪中	1回戦

## ※ 保護者の皆様へ

チラシの方はすでに配布しておりますが、都内に住所がある0歳から18歳までの子供を対象とした給付金制度「東京都の子供・子育て支援018サポート」の締め切りが12月15日（金）となっておりますので改めてご案内申し上げます。

※ 12月の行事予定と部活動の集合写真が掲載された学校だよりの方は、「保護者・生徒のページ」にアップしております。